

### 園バスの安全管理体制について

- 添乗員はコミュなびの出席申請で、乗車人数を把握して乗車します。
- 乗車したら乗車リストに☑をつけ人数確認します。
- バス停で乗車するはずのお子様に乗ってこなかった時は、園に欠席等の連絡が入っていないか園のスマホで園へ連絡し確認します。
- 乗った人数、降りた人数の確認。降りた人数を添乗員と、園で待っている受け渡しの先生で確認。
- 添乗員は、バスのシートと車内を、消毒しながら、忘れ物がないか全席の座席と、座席下を確認。
- その後、運転士が車内清掃しながら再確認。
- 担任と出欠確認の補助教諭はコミュなびの出席申請を確認し、欠席申請が入っていない、または電話連絡等いただいていないのに登園していないお子様のご家庭には電話をする。  
(徒歩通園の方も同様です)
- 遠足等でバスを利用した時も車内消毒し、同様に人数把握を行っております。
- 2歳児クラス以上の全園児バスに乗車して、もしもの時の危険を知らせる行動として、クラクションの鳴らし方を知らせていますが、この問題は大人の責任です。もしものことが起こらないよう、日々確認を怠らないよう注意しています。
- 運転士の定期的な運転技術や安全運転に関する態度のチェックを園は行う。
- 園バス2台共に置き去り防止用ブザーを設置し利用しております。